

実施組合 津市大門大通り商店街振興組合

事業概要 当組合は、集客効果を狙うためには地元住民や高齢化社会に対応した地域の共存社会の構築が商店街として重要であると考え、大門周辺を歩いた人へコースに応じて商店街の店舗で使えるポイントを付与する「大門健康づくりスペシャルウォーキング」を実施するにあたり、利用者への宣伝として本事業を活用してチラシやポスター、健康づくり手帳を作成し、来場者を多く集め、商店街の活性化につなげました。

成果等 組合員においては、通常のウォーキングやスペシャルウォーキングに参加する住民が商店街へ来店してもらうことで、組合員の店舗の宣伝に利用することができ、また、抽選会では店舗の魅力ある商品を景品として掲示することで、組合員の取り扱う商品の情報発信につなげることができました。

組合においては、スペシャルウォーキングについて、事前に市役所や自治会、銀行等に宣伝を依頼したことや、周辺地域に新聞折り込みとして配布したことにより、組合活動への集客と地元住民や高齢者等への気軽な商店街への来店につなげ、商店街としての地域での重要性を高め、今後の組合の事業活動の発展につなげていくことができました。



健康づくり手帳とちらし



ポスター

業界まめ知識

ちよつと
教えてください

タイヤのこと

業界
まめ知識

今回は、タイヤについて
三重県タイヤ商工協同組合さんに教えていただきました。

? **タイヤを保管する時は縦置きと平積みのどちらがよいですか?**

A ホイールをはめた状態の場合は、重みでタイヤ接地面が変形することを避けるため、平積みを推奨します。その際は空気圧を通常の半分程度に下げ、エアバルブにはキャップを取り付けてください。タイヤ単体の場合は縦置き、平積みどちらでも構いません。



縦置きの場合

平積みの場合

? **空気圧点検はどれくらいの頻度がよいですか? (空気圧点検が必要?)**

A 乗用車用タイヤでは、1ヶ月で約5~10%も空気圧が低下し、4台に1台のクルマが空気圧不足となっています。そのまま走行すると燃費の悪化、タイヤ寿命の低下やバーストの危険性に繋がります。安全のために「月に一度は空気圧点検」を推奨しています。



? **自動車タイヤの組み立て交換は誰でもできますか?**

A 自動車タイヤの組み立てに係る空気充てん業務に従事する労働者には、特別教育を行うことなどが事業者で義務付けられています。タイヤ組み立て時に空気を充てんする作業は、高圧の空気を取り扱うことから危険が伴いますので、「タイヤ空気充てん作業特別教育」を修了した専門スタッフのいるお店で交換する事をお勧めします。